

令和元年度事業報告

I 事業の概要

令和元年度は、公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）から「技術情報に関する業務委託」を包括契約として受託するかたちとなって3年目となり、より円滑な業務の遂行と品質の向上に努めた。一方で、一般財団法人研友社（以下、研友社）の将来に向けた構想を検討し推進するための活動を組織的に進めてきた。さらに、「鉄道研究文化の推進」を研友社の活動の目指すべき方向と位置づけ、平成31年4月1日より研友社の英語名を従来の「Ken-yusha, Inc.」から「Railway Research-Culture Promotion Foundation（略称：RRPF）」に改めるとともに、6月に新たに機関誌「研友（英語名：RRPF Journal）」を創刊し、その後3号を発行した。

また、受託獲得に努め、国土交通省からの1件の委託契約等を受注したほか、公益目的支出計画に基づく「世界の鉄道及び鉄道技術の調査・収集・公開事業」、「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」を進めた。

1. 鉄道技術の研究開発成果の普及事業

鉄道総研の研究開発成果を普及するため、令和元年度に実施した事業の概要は次のとおりである。

(1) 鉄道総研発行誌の製作業務

| 鉄道総研発行誌 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|---------------------------------|-----|--------|--------|
| 鉄道総研報告（月刊） | 部／刊 | 1, 250 | 1, 250 |
| RRR（鉄道総研レビュー、月刊） | 〃 | 3, 500 | 3, 500 |
| QR（Quarterly Report of RTRI、季刊） | 〃 | 550 | 550 |
| WRT（海外鉄道技術情報、季刊） | 〃 | 300 | 300 |
| Ascent（英文広報誌、年2回） | 〃 | 1, 320 | 1, 100 |

（注）各誌の発行部数は各刊の平均値。

(2) 鉄道総研発行誌の発送業務

| 鉄道総研発行誌 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|---------------------------------|-----|-------------------|-------------------|
| 鉄道総研報告（月刊） | 部／年 | 2, 244 9, 245 | 2, 244 9, 192 |
| RRR（鉄道総研レビュー、月刊） | 〃 | 4, 208 30, 330 | 4, 212 30, 240 |
| QR（Quarterly Report of RTRI、季刊） | 〃 | 1, 292 | 1, 292 |
| WRT（海外鉄道技術情報、季刊） | 〃 | 428 | 428 |
| Ascent（英文広報誌、年2回） | 〃 | 鉄道総研が発送 | 鉄道総研が発送 |

（注）2段書きのうち、上段は情報管理部等、下段は鉄道技術推進センター分。

(3) 鉄道総研発行誌の販売業務

| 鉄道総研発行誌（販売） | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|---------------------------------|-----|--------|--------|
| 鉄道総研報告（月刊） | 部／年 | 889 | 954 |
| RRR（鉄道総研レビュー、月刊） | 〃 | 1, 975 | 2, 114 |
| QR（Quarterly Report of RTRI、季刊） | 〃 | 64 | 74 |
| WRT（海外鉄道技術情報、季刊） | 〃 | 123 | 133 |

(4) 鉄道構造物等に関する設計標準図書等の販売業務

| 刊行誌 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|----------------|-----|--------|--------|
| 技術基準図書関係 | 部／年 | 1, 344 | 2, 099 |
| わかりやすい鉄道技術シリーズ | 〃 | 4, 208 | 4, 245 |
| 事故に学ぶ鉄道技術シリーズ | 〃 | 1, 563 | 5, 649 |

(5) 技術講座・講演会等の開催業務

| 事業名 | 講座数・受講者数 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|--------------------------------|----------|--------------|--------------|
| 鉄道総研技術講座 | 講座数 | 30 | 30 |
| | 受講者数 | 1,971 | 1,834 |
| 月例発表会 | 開催回数 | 東京6回 大阪2回 | 東京8回 大阪2回 |
| | 出席者数 | 1,129 | 1,342 |
| 鉄道総研講演会 | 出席者数 | 539 | 673 |
| 適性検査員講習会 | 受講者数 | 98 | 94 |
| 鉄道地震工学研究センター Annual Meeting | 出席者数 | 115 | 123 |
| 鉄道輪軸に関する研究委員会 | 委員会 | 2 | 2 |
| | 幹事会 | 2 | 2 |

2. 鉄道技術の研究開発の支援事業

鉄道総研の研究活動を支援するため実施した事業の概要は次のとおりである。

(1) 鉄道総研図書室の管理業務

| 分類 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|----------|-----|-------|--------|
| 開館日数 | 日/年 | 227 | 235 |
| 入館者数 | 人/年 | 7,122 | 6,952 |
| 貸出冊数 | 冊/年 | 5,525 | 5,620 |
| 図書受入 | 冊/年 | 8,085 | 8,505 |
| レファレンス対応 | 件/年 | 103 | 68 |

(2) 鉄道技術文献の収集検索業務

| 分類 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|------------|-----|-------|--------|
| 文献入手・照会 ※1 | 件/年 | 654 | 833 |
| 複写サービス ※2 | 枚/年 | 1,381 | 1,910 |

※1 鉄道総研図書室内文献の入手対応

※2 鉄道総研職員、JR、鉄道総研技術推進センター会員、他から依頼された総枚数

(3) 鉄道総研データベース関連業務

ア 鉄道技術文献のデータベース入力及び管理

| 項目 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|---------|-------|--------|--------|
| 鉄道総研発行誌 | 件/年 | 683 | 744 |
| 鉄道関係雑誌 | 〃 | 9,101 | 9,799 |
| 研究成果報告類 | 〃 | 3,582 | 3,653 |
| 本文読み込み | ページ/年 | 77,484 | 96,813 |

3. 国内外の鉄道及び鉄道技術の調査事業

「世界の鉄道及び鉄道技術の調査・収集・公開事業」（公益目的支出計画：継1）として、世界の主要なメディアから、最新の鉄道及び鉄道技術情報を調査・収集し、研友社のホームページに掲載するとともに、希望者に電子メール送信により無償提供した。

| HP掲載件数 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|--------|-----|-------|--------|
| 提供数 | 件/年 | 8,156 | 7,817 |

4. 鉄道技術等に関する調査研究の助成事業

「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」（公益目的支出計画：継2）として、次の9件を実施した。

- ① 鉄道車両関連技術英語論文の研究動向に関する調査研究（秋田県立大・富岡隆弘教授）
- ② 脱線事故を気象状況の観点から分類・解析する調査（明星大・宮本岳史教授）
- ③ 韓国の鉄道車両における妊産婦配慮席の有効性の評価（筑波大学・水野知美准教授、筑波大学・徳田克己教授、韓国・全南大学・趙洪仲教授）
- ④ 鉄道駅プラットフォーム上の安全性評価モデルの改良（東京理科大学・寺部慎太郎教授）
- ⑤ 全国の鉄道事業者のグローバル化に関する現状調査（東京経済大学・カ

レイラ松崎順子教授)

- ⑥ テレワークの進展が都市鉄道需要に与える影響（政策研究大学院大学大学院・日比野直彦准教授）
- ⑦ 鉄道分野におけるサイバーセキュリティ対策要件の動向予測（中央大学・松崎和賢准教授）
- ⑧ 人体通信技術を用いたシームレスな自動改札システム実現に向けた研究調査（東京理科大学・村松大陸助教）
- ⑨ 駅名・路線図の教育的活用に関する研究－授業で使える教材創り－（桃山学院教育大学・今宮信吾准教授）

なお、令和元年度の研究成果の本文を鉄道総研（図書室）に寄贈し、ダイジェスト版を Annual Review として発行し、研友社ホームページに掲載する。

5. 機関誌の発行

機関誌編集委員会（委員長：垂水尚志会長）において準備を進め、令和元年6月に新たに機関誌「研友（英語名：RRPF Journal、季刊）」を創刊した。定期購読者の開拓を進めながら、その後年度内に第4号まで発行した。

6. その他事業

（1）調査事業

| 項目 | | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|------------------|----|-----|-------|--------|
| 海外鉄道事故情報に関する調査分析 | 収集 | 件／年 | 228 | 206 |
| | 登録 | 〃 | 110 | 98 |
| 先端技術動向等に関する調査分析 | | 〃 | 6 | 2 |

(2) 翻訳事業

| 翻訳事業 | 種別 | 単位 | 令和元年度 | 平成30年度 | |
|---------------|----------|-----|-------|--------|----|
| 外国鉄道誌 | 目次翻訳 | 件/年 | 3,375 | 3,844 | |
| | WRT抄訳 | 〃 | 206 | 204 | |
| 鉄道国際規格 | ISO、IEC他 | 〃 | 1 | 1 | |
| 役務契約による 翻訳 | 鉄道総研依頼 | 〃 | 32 | 40 | |
| | 一般企業等依頼 | 〃 | 48 | 32 | |
| 業務委託による 翻訳 | Ascent | 英訳 | 〃 | 7 | 6 |
| | | NC | 〃 | 6 | 13 |
| | QR | 英訳 | 〃 | 12 | 12 |
| | | NC | 〃 | 46 | 48 |
| | 技術文献 | | 〃 | 5 | 7 |
| 外国語校閲 | 論文校閲 | 〃 | 326 | 321 | |

(注) NC: ネイティブチェック

(3) その他

ア 鉄道品質マネジメント規格への対応方策に係る調査(国土交通省受託)

II 庶務事項

1. 登記及び届出

(1) 登記

評議員、理事及び監事変更登記
代表理事(会長)変更登記

令和元年7月2日
令和元年7月2日

(2) 届出

公益目的支出計画実施報告書等

令和元年6月28日

2. 会議

(1) 令和元年度第1回理事会（定例）

令和元年6月5日

[立川グランドホテル]

決議事項

議案1 平成30年度事業報告及び同附属明細書の件

議案2 平成30年度決算の件

議案3 公益目的支出計画実施報告書等の件

議案4 令和元年度定時評議員会の招集の件

報告事項

報告1 会長及び理事長の職務執行状況の報告の件

(2) 令和元年度定時評議員会

令和元年6月25日

[アルカディア市ヶ谷]

決議事項

議案1 平成30年度決算の件

議案2 評議員選任の件

議案3 役員選任の件

報告事項

報告1 平成30年度事業報告及び同附属明細書の件

報告2 公益目的支出計画実施報告書等の件

(3) 令和元年度第2回理事会

令和元年6月25日

[決議の省略による理事会]

決議事項

議案1 会長選定の件

(4) 平成30年度第3回理事会（定例）

令和2年3月16日

[立川グランドホテル]

決議事項

議案 1 令和 2 年度事業計画書及び収支予算書の件

議案 2 令和元年度第 2 回評議員会の招集の件

報告事項

報告 1 令和元年度収支決算見込の件

報告 2 会長及び理事長の職務執行状況の報告の件

(5) 令和元年度第 2 回評議員会

令和 2 年 3 月 3 0 日

[アルカディア市ヶ谷]

決議事項

議案 1 理事選任の件

議案 2 評議員選任の件

報告事項

報告 1 令和元年度収支決算見込の件

報告 2 令和 2 年度事業計画書及び収支予算書の件

3. 要員

令和元年度期首・期末の要員数は以下のとおりである。

| 職 名 | 令和元年度期首 | 令和元年度期末 | 記 事 |
|-------|---------|---------|----------|
| 常勤役員 | 2 | 2 | |
| 職 員 | 1 2 | 1 2 | |
| 嘱 託 | 1 0 | 1 0 | |
| 出向受入 | 5 | 6 | 6月1日1名受け |
| 契約職員 | 2 | 1 | 1名退職 |
| 非常勤嘱託 | 3 | 2 | 英文校閲 |
| 計 | 3 4 | 3 3 | |

令和元年度事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告については事業報告に記載のとおりであり、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。